平成２５年度　第３０回　道南中学生新人バドミントン大会　要項

１　主　　催　函館地区バドミントン協会

２　日　　時　平成２５年１０月１９日（土）、２０日（日）、１０月２７日（日）

３　会　　場　函館市民体育館（函館市湯川町１丁目３２番２号　TEL57－3141）

４　競技種目　男子シングルス・・・ＢＳ（Ａ）／ＢＳ（交流）／ＢＳ（Ｂ）
男子ダブルス　・・・ＢＤ（Ａ）／ＢＤ（交流）／ＢＤ（Ｂ）
女子シングルス・・・ＧＳ（Ａ）／ＧＳ（交流）／ＧＳ（Ｂ）
女子ダブルス　・・・ＧＤ（Ａ）／ＧＤ（交流）／ＧＤ（Ｂ）

５　大会日程

□１０月１９日（土）

８：００～ ９：１０～	開場・会場設営・公開練習（監督会議） 開会式～（終了後）競技開始	シングルス 種　　目

□１０月２０日（日）

８：００～ ９：００～	開場・会場整備・公開練習（監督会議） 競技開始	シングルス 種　　目

□１０月２７日（日）

８：００～ ９：００～	開場・会場整備・公開練習（監督会議） 競技開始	ダブルス 種　　目

６　参加資格　①函館市、渡島、檜山地区の中学校に在籍する者で、学校長・保護者が許可し、別紙「保護者参加承諾書」を提出した者とする。
②大会当日、責任者（当該中学校の教職員、または保護者、指導者）が引率できる選手であること。
③本年度、当地区協会に登録済みの選手であること。（未登録の選手は、必ず追加登録をしてください。）
④申し込み締め切り後の選手変更は認めない。
⑤エントリー方法については、４ページ「付則」を参照のこと。

７　競技規則　①本年度、（公財）日本バドミントン協会競技規則、大会運営規程、並びに公認審判規程に準ずる。

８　使用器具　①本年度、（公財）日本バドミントン協会検定合格用器具を使用する。
②（公財）日本バドミントン協会検定球を使用する。（地区協会で用意する）

9　競技方法　①各種目ともトーナメント法による。
（ただし、出場数によりリーグ戦を行う場合がある。）
②ポイント及びインターバルは原則として各種目とも競技規則通りとする。
（ただし、参加申し込み数や会場状況などにより、交流の試合についてはポイント制限：１５点で試合をおこなう場合がある。）
③競技進行については、原則として上記「５　大会日程」にしたがっておこなう。
④男女ともＢＳ（Ａ）／ＧＳ（Ａ）／ＢＤ（Ａ）／ＧＤ（Ａ）については、準決勝での敗退者同士でランク「３」・「４」を決めるための試合をおこなう。

10　競技役員　レフェリー（小石　秀一）　　デピュティー・レフェリー（永田　悦子）

11　参加料　①一人１種目：１，０００円
②参加料は申し込み時の出場数分とし棄権などの場合でも返戻しない。

12　申し込み　①別紙「様式１　参加申込一覧表」・「様式２　参加申込個票」に競技種目ごとに男子は「黒」・女子は「赤」で記入の上、中学校単位で郵送すること。
②別紙「様式１　参加申込一覧表」・「様式２　参加申込個票」ともに、競技種目別の校内におけるランクを記入すること。
③「様式１　参加申込一覧表」・「様式２　参加申込個票」ともに一括で郵送のこと。
（個票は、切り離さないこと）
④不備なもの、及び電話による申し込みは受け付けません。

13　申込締切　平成２５年9月２７日（金）　必着のこと。

14　申込先　〒　０４０－００４４
函館市青柳町１０番７号　函館市立潮見中学校内　永田　悦子（宛）
TEL　０１３８－２３－４２９５　FAX　０１３８－２３－４２９６
（大会に関する問い合わせも上記へお願いします。）

15　組合せ　①平成２５年１０月５日（土）　１３：００から　附属函館中学校
②函館地区バドミントン協会がシード法に基づいておこなう。
（組合せの結果及びタイム・テーブル、各中学校の応援席については、10 月 14 日 21:00 に地区協会のホームページ（中学校のページ）に掲載する予定です。なお、セキュリティーの観点から、組み合わせについてはパスワードで管理します。パスワードは，各中学校に送付した開催要項に記載してあります。）

16　表　彰　①各種目とも第３位まで表彰する。
・Ａ部門の種目で、ランク決めによりランク「３」・「４」になったダブルス（２組）・シングルス（２名）については、それぞれ第３位として表彰する。
・その他の種目については、準決勝で敗退した者を第３位として表彰する

17　その他　①服装は品位を保つため、（公財）日本バドミントン協会検定合格品とする。

②選手は、競技時に背面に以下のゼッケンを必ずつけること。着装については、安全性と確実性を考慮して付けること。

（サイズ）　横３０ｃｍ　×　縦１５ｃｍ

中学校名 氏名

③ベンチ入りできる指導者（監督・コーチ・マネージャー）は地区協会に登録済みで学校長が認めた者とする。

※別紙「様式１　参加一覧表」に氏名を記入のこと

④大会時、各日において競技開始前に監督会議をおこなうので参集すること。

⑤主審・線審・得点係について

・主審・得点係（カウンター）は敗者（学校）でおこなう。但し、タイムテーブルの１段目の試合については、函館地区バドミントン協会から各中学校に依頼する。

・線審は対戦する選手が所属する中学校からそれぞれ１名ずつ選出すること。

18　公開練習　公開練習時間は、以下の予定でおこなう。

10/19 会場設営	8:15～8:25 女子（前半）	8:25～8:35 →女子（後半）	8:35～8:45 →男子（前半）	8:45～8:55 →男子（後半）
10/20 会場設営	8:15～8:25 男子（前半）	8:25～8:35 →男子（後半）	8:35～8:45 →女子（前半）	8:45～8:55 →女子（後半）
10/27 会場設営	8:15～8:25 女子（前半）	8:25～8:35 →女子（後半）	8:35～8:45 →男子（前半）	8:45～8:55 →男子（後半）

19　連絡　①大会当日、開館時に市民体育館入り口に生徒が殺到する場面が見られます。事故・ケガの防止のため、入館時のマナー遵守にご協力ください。ギャラリーでの各中学校の応援席を予め指定し、その結果を協会のホームページに掲載する予定です。

②今大会に関する「大会要項及び参加申込用紙：一式」を地区協会のホームページに掲載します。ご活用ください。

③本大会に出場しない学校は、ＦＡＸで不参加をお知らせください。要項や申し込みが届いていないことなどを防ぐためです。ご協力ください。

20　個人情報の取り扱い（利用目的）

参加申込書に記載された個人情報の取り扱いについて、本大会利用目的以外に使用することはありません。

（付則）

（１）　エントリー方法について

①各校の種目ごとの出場枠数は無制限とする。

②各部門、複の選手は同一学校の生徒で編成されたものであること。

③各部門の区分は、以下の通りとする。

・（Ａ部門）：全道中学生新人大会の函館地区予選会の対象とする。

・（交流）　：Ａ部門に出場した選手を対象に交流を目的とする。Ａ部門で出場した種目とは別の種目に出場する。

・（Ｂ部門）：大会経験の少ない者を対象とし、できるだけ多くの選手に大会出場の機会を与えるための部門とする。

④Ａ部門及びＢ部門ともに、学年別による区分はおこなわない。

⑤いかなる選手もＡ部門とＢ部門の両部門にわたって出場できないものとする。

⑥エントリーに関する詳細は以下による。

推薦選手	北海道バドミントン協会による推薦によって全道大会に出場する場合は、〔交流〕部門のシングルスまたはダブルスのいずれか１種目に出場できるものとする。（下記　北海道バドミントン協会競技委員会規程参照）
Ａ部門	(1) Ａ部門の出場者については、男女それぞれにおいて、下記(2)に示す方法により出場できる。 (2)（ァ）　（Ａ）シングルス　＋　（交流）ダブルス （ィ）　（Ａ）ダブルス　＋　（交流）シングルス （ゥ）　（Ａ）シングルス （ェ）　（Ａ）ダブルス
	(3)（交流）のみの出場は不可とする。
Ｂ部門	(1) 一人１種目とし、シングルスまたはダブルスのいずれかとする。 ・シングルスとダブルスとの重複出場は不可である。

⑦エントリーにあたっては、別紙「様式１　参加申込一覧」に以下に従って記入すること。

（ァ）１選手ごとに、出場する種目の欄に①・②‥のように種目別の校内ランクと併せて書式で記入すること。

（ィ）北海道バドミントン協会による推薦選手は、推薦の欄に◎印をつけ、さらに今大会の出場する種目の欄に○をつけること。

第３２回　全道中学生新人バドミントン競技選手権大会について

①　日時：平成２６年１月１１日（土）～１２日（日）

②場所：〔小樽地区：小樽市総合体育館〕

③函館地区の出場枠は男女とも各種目・・３

（ただし、その年度の全道中体連個人戦において

ベスト４に入った地区は出場枠が１増）

※今年度は該当ありません。（増枠なし）

〔参考〕　※北海道バドミントン協会競技委員会規程

下記の基準に該当するものを北海道バドミントン協会全道新人バドミントン競技大会推薦選手とする。

・シングルス：全道中体連個人戦シングルスで、２回戦を勝ち抜いた１・２年生

全道ジュニア南・北で第１位・第２位の者

・ダブルス　：全道中体連個人戦ダブルスで、２回戦を勝ち抜いた１・２年生ペア